

琉球大学における研究基盤に関する基本方針

〔 令和 5 年 3 月 30 日
琉球大学研究基盤戦略委員会 〕

琉球大学（以下「本学」という。）は、学術研究を効果的かつ効率的に推進・発展させるために必要な研究機器・設備および技術を導入・提供・整備していくために以下の方針を定める。

1. 本学の研究および経営方針に基づき、全学的かつ戦略的な観点から多様な財源を活用して研究機器・設備の導入・維持・更新を行う。
2. 研究機器・設備の共用化を進めるとともに、学内構成員の連携協力による全学的な運用体制を確立する。
3. 研究基盤を中心的に担う人材である技術職員を組織的かつ継続的に確保・育成する。
4. 学内のみならず、沖縄県内および全国の研究教育機関と連携した機器・設備の共用体制を築く。
5. 研究機器・設備の利用実績および得られた研究成果を収集・分析し、公表するとともに、次期の研究基盤の整備計画に活用する。
6. 全学的な管理体制を通じて、研究基盤に関わるコンプライアンスを確立する。